

国連PKO分野の国連調達活動

国際連合事務局活動支援局サプライチェーンマネジメント部

三井清弘

2019年6月21日

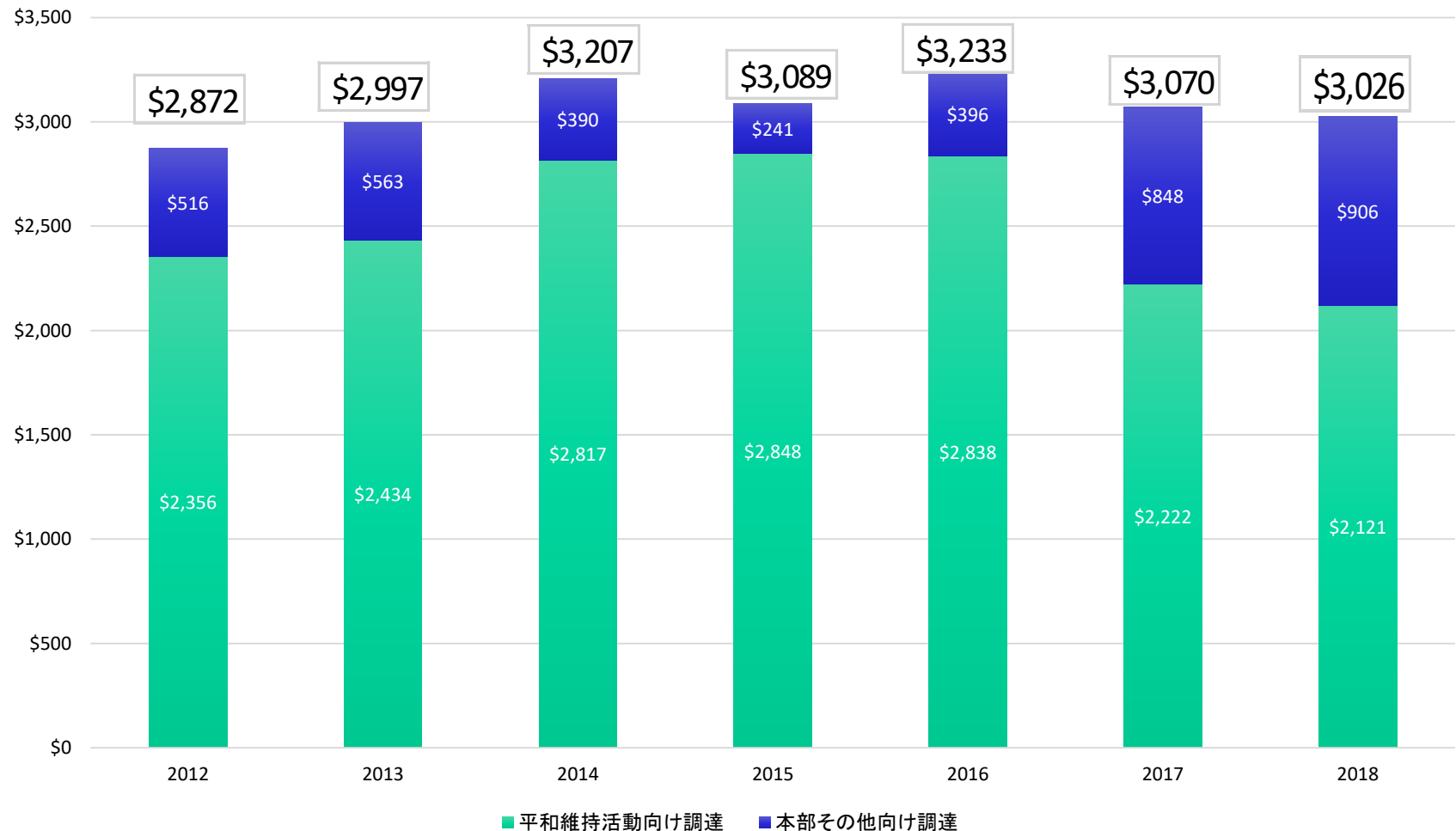


国連事務局の活動所在地

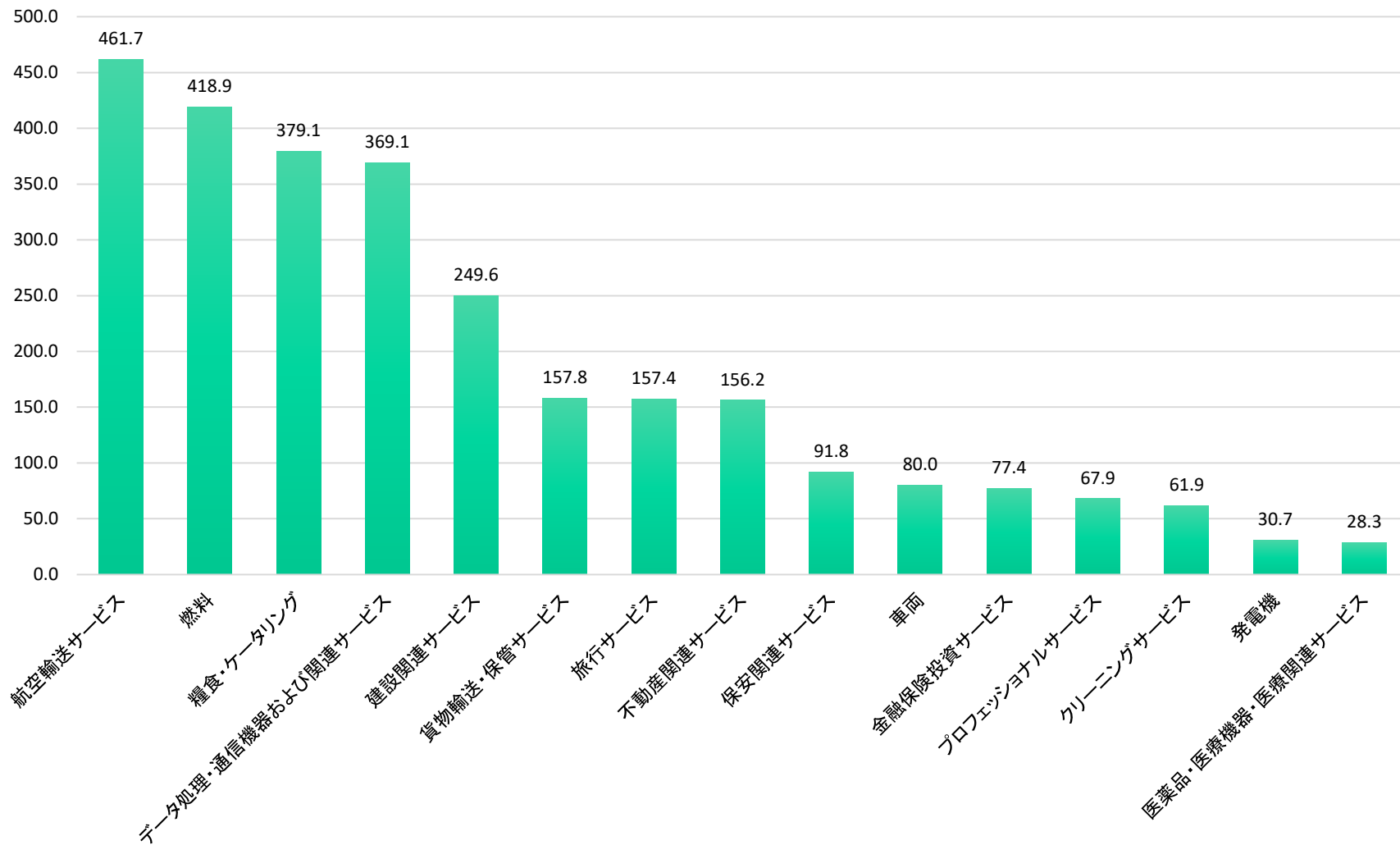


国連事務局の調達金額の推移

(百万ドル)



国連調達部の2018年主要品目(百万ドル)



国連事務局の調達的一般原則

- 財政規則上の基本原則
 - 国連の利益の確保
 - 公平性、誠実性、透明性の確保
 - 効果的な国際競争による調達
 - 費用に対する最大限の価値の追求
- 国連グローバル・マーケット・プレイス (UNGGM) の企業事前登録制度を利用 (<http://www.ungm.org>)
- 契約委員会の審査制度



国連平和維持活動向けの主な調達品目

- ☐ 一般車両(4輪駆動車・セダン・バス・トラック)
- ☐ 特殊車両・重機
- ☐ 発電機
- ☐ 居住用プレハブ施設
- ☐ 空港用施設・装備品
- ☐ 基地防衛用資材
- ☐ 防衛装備品
- ☐ 一般装備品
- ☐ コンテナ(輸送・保管用)
- ☐ IT・通信機器
- ☐ 航空機チャーター・海上・航空・内陸輸送
- ☐ 医療機器・医薬品
- ☐ 燃料
- ☐ 糧食



国連平和維持活動向け調達のプロセス

□ 仕様の決定

- ロジスティックス部の担当
- Global Service Centre や平和維持活動からのインプット
- 調達部による内容の確認

□ 調達プランの決定

- ロジスティックス部と調達部の共同作業
- 調達スケジュール・応札書類の評価基準・技術評価チームの構成など



国連平和維持活動向け調達を担当部署

□ 国連本部事務局調達部

- 全平和維持活動で共通して必要とされる機器・装備・資材
- システム契約による3年の長期契約プラス1年2回の延長オプション
- 各平和維持活動のニーズに応じて注文書を発行

□ 平和維持活動の調達担当

- 各平和維持活動が権限委譲された範囲内で調達
- 主に現地で必要とされる資材やサービスが中心
- 本部調達権限内の機器・装備・資材の調達には本部の許可が必要



平和維持活動の地域調達オフィス

- ウガンダのエンテベに設置
- 大規模な平和維持活動ミッションの近接地での調達サービス
- 複数の平和維持活動ミッションの調達ニーズを取りまとめ地域にあった契約の締結
- 主目的
 - 調達プロセスの合理化
 - 平和維持活動ミッションへの技術的な支援
 - 新規平和維持活動ミッション立ち上げ時に迅速に調達活動を行う機能の確保

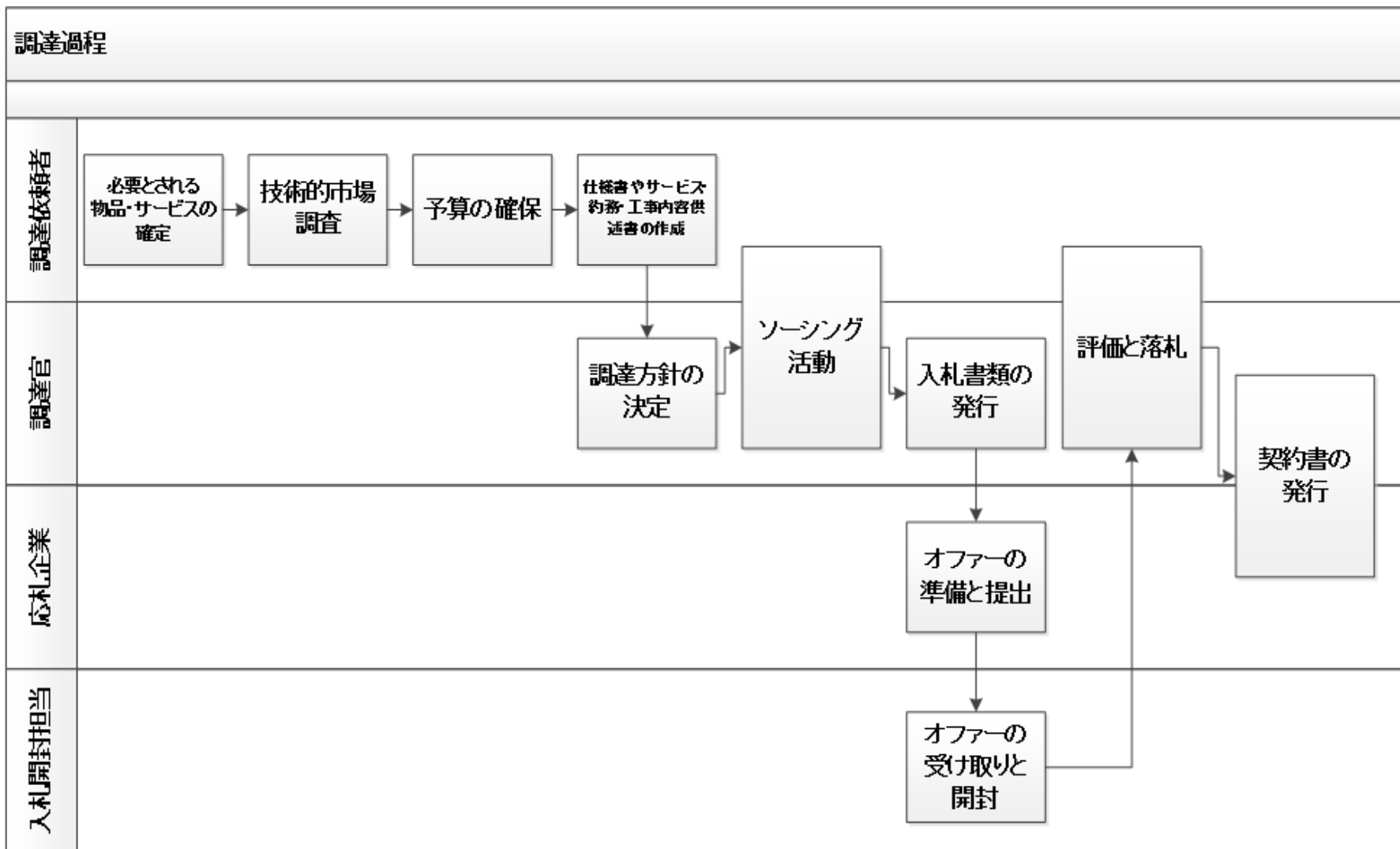


調達活動参加への第一歩

- 国連グローバルマーケットプレイス(UNGGM)での企業
事前登録
- 調達情報の入手
 - UNGGMのホームページ
 - 調達部のホームページとモバイルアプリ
 - 入札情報自動配信サービス (Tender Alert Service) の利用
- 入札への参加準備に役立つ資料
 - 調達統計資料
 - 調達マニュアル
 - 一般契約条件



国連の調達プロセス



入札書類の種類

□ 5万ドルまでの調達案件

- 見積依頼書 (RFQ)
- 略式の調達手続き

□ 5万ドル超の調達案件

- 入札参加意思表明制度(Request for Expression of Interest) による入札機会の公示
- 入札要請 (ITB) または提案依頼書 (RFP)
 - 入札要請 (ITB) : 詳細な仕様書が定められている場合に使用
 - 提案依頼書(RFP) : 調達される品目やサービスの詳細につき
応札企業の提案を求める場合に使用
- 応札者開示手続き



応札書類の準備における留意点

- 応札意思の表明
- 応札企業名の確認
 - 関連企業での応札は事前に了解を取り付ける
- 入札前会議・現地訪問・入札保証金の必要性の有無
- 価格情報を技術提案に含めないこと
 - カタログの価格情報に注意
- 提出用書類
 - オプションを提案する場合は別途表記
 - ドル建て以外の価格は開札時の運用レートで評価
- 提出方法の指示の厳守
 - 調達担当官への提出は不可



落札決定プロセス(1)

□ 入札要請

- 技術的な条件を満たし最低価格をオファーした応札者が落札
- 主に注文書や短期契約に利用

□ 提案依頼書

- 技術的条件を満たすオファーを点数化しランク付け
- 価格を点数化しランク付け
- 技術面のランクと価格面のランクの総合点で最高点の応札者が落札
- 主にシステム契約などの長期契約に利用



落札決定プロセス(2)

- ❑ 調達権限を超える案件は契約委員会に諮問
- ❑ 分割発注の検討
- ❑ 落札者の企業登録状況の確認
- ❑ 落札者との契約交渉と契約の締結
- ❑ 落札情報を調達部のホームページで開示
- ❑ 落札できなかった応札者への通知



典型的な契約条件

□ 価格と引渡し条件

- 価格を契約期間中固定
- 長期契約では価格調整の手続きを明記
- 市況商品では流動的な価格と固定費用を併記
- EXW, FCA, DAP (Incoterms 2010)

□ 支払い条件

- 納入後あるいは請求書受け取り後、30日の支払い

□ システム契約の契約期間と価格

- 3年間に1年延長のオプションが2回



ディブリーフィングと落札意義申し立てプロセス

□ ディブリーフィング

- 応札企業が調達部に落札できなかった自社のオファーの評価・説明を求めることができるプロセス
- 20万ドル以上の入札案件に限定

□ 落札異議申し立てプロセス

- ディブリーフィングでの説明に納得できない場合
- 外部専門家が検討の上で決定
- 異議申し立てが正当と結論づけられた場合の対応
 - 申し立て費用の一部を国連が負担
 - 対象契約の契約期間の制限
 - 再入札手続きの開始



入札免除案件

- 競争市場の欠如
- 既に標準化されている物品・サービスの調達
- 他の国連機関の既存の契約に依存
- 最近の入札で調達された物品・サービスの再調達
- 最近の入札で望ましい結果を得られなかった案件
- 不動産の購入やリース
- 緊急調達案件
- 客観的評価になじまない物品・サービスの調達
- 事務次長による入札免除
- 入札必要金額以下の調達案件



国連ビジネス参入拡大に向けて

□ 日本からの調達現状

- 車両と貨物輸送中心の調達実績
- 国連平和維持活動で必要とされる物品やサービスを提供できるかなりの企業が未登録
- 登録企業が入札に参加

□ 日本からの参入の障壁？

- 国連の活動地域への距離感
- 調達情報不足
- 入札のタイミングの問題
- 入札・契約手続きの煩雑さ
- 入札・契約条件のリスク



国連ビジネス参入拡大に向けて

- 長期的な入札参加活動の継続
- 入札書類の入手と入札内容の研究
- 事前入札会議等への参加
- 契約条件の事前研究
- 平和維持活動展開地の情報収集



質疑応答

